

まつうら 市議会だより

第41号

平成28年11月1日

編集・発行

広報特別委員会

電話(0956)72-0264

第3回 定例会



子ども議会開催 (8月3日 松浦市議会議場)

平成28年度松浦市一般会計補正予算6億3千876万円を可決

市税等について納付者の利便性向上を図るために、コンビニエンスストアで収納できるシステムの導入事業費216万円が計上されました。

29年度からは市税ほか介護保険料、後期高齢者医療保険料、保育料、住宅使用料の納付が便利になります。



まつうら市議会だよりは再生紙を使用しています。

平成28年 第3回定例会

平成28年第3回定例会を、9月8日(木)から9月23日(金)までの16日間で開きました。

今回の定例会では、松浦市定住促進住宅条例の一部改正など条例3件、平成28年度各会計補正予算12件、その他の議案7件の合計22議案が上程され、いずれも原案のとおり可決いたしました。また、平成27年度の公営企業会計決算3件を認定いたしました。

最終日には、平成27年度松浦市一般会計決算認定及び各特別会計決算認定12件が追加上程され、8人の委員で構成する決算審査特別委員会を設置のうえ審査を付託し、議会閉会中の継続審査といたしました。

また、人権擁護委員候補者推薦の諮問3件が上程され、推薦のとおり了承いたしました。

会期日程

9月
8日(木)

本会議

▽会期の決定
▽議長の報告

▽市長の市政概況報告
▽議会運営委員会の先進地調査報告

▽特別委員会の中継報告

▽市長提出の諸事項報告
▽議案の上程・説明・審議
・主管委員会付託

9日(金)～11日(日)

休会

12日(月)～14日(水)

本会議

▽一般質問
▽追加議案の上程・説明
・主管委員会付託

15日(水)～16日(金)

委員会

17日(土)～19日(月)

休会

20日(火)

委員会

21日(水)～22日(木)

休会

23日(金)

本会議

▽主管委員会付託案件の審査報告・採決
▽追加議案の上程・説明・審議
▽特別委員会の設置・付託

議会の傍聴に

おでかけください。



次の定例市議会は

12月です。

議会はインターネット中継でもご覧いただけます。

松浦市公式ホームページを通じて生放送しますので、ご自宅のパソコンで視聴が可能です。

また、編集が終わりましたら、録画映像の配信も行います。

松浦市公式ホームページアドレス

<http://www.city-matsuura.jp>

お問い合わせは

議会事務局へどうぞ

TEL (0956) 72-0264

一般質問

一般質問は、市政全般にわたる議員が執行者の考えを質すものです。本市議会では、議会運営上1人当たりの質問時間は、60分以内(答弁と関連質問を含む)という取り決めになっています。

今定例会では、9月12日から14日の3日間で9人が質問を行いました。

市議会だよりは、紙面の都合により質問項目のうち2項目以内で要点を簡略にまとめて掲載しています。(登壇順)

詳しくは、松浦市公式ホームページで公開する会議録または次の場所に備えている会議録をご覧ください。

- 市役所議会事務局
- 市役所各支所・出帳所
- 市立図書館
- 市立公民館

一般質問

白石
議員

○松浦市の空き家対策の推進について

質 空き家法第4条に、市は国の基本方針に即した空家等対策計画を策定することになっているが、どのような状況になっているのか。

都市計画課長 素案を国土交通省が示すガイドラインに沿って作成し、空き家の措置を行う部門、活用を行う部門、情報等の協力部門で内容を協議しています。

質 松浦市空家等対策協議会設置条例において、本法に規定された市議会議員を構成員として記載しなかった理由を伺いたい。

都市計画課長 行政命令の判断を委ねる協議会の委員に行政のチェックを行う市議会議員が入ることは望ましくないと考えました。

質 多くの活用できる空き家に、整備補助金を出し、空き家の所有者にも家賃収入があり、同時に補助金を回収するようにしてはどうか。

市長 空き家の活用方法については、地域交流・振興、定住促進、障害者や高齢者支援、地域型の保育、産業振興、防災等公共事業関連の各政策課題に対応できるようにしたい。

○松浦市の公衆便所と高齢者、障害者等が使用できる公共のトイレの整備について

質 トイレを見ればその家庭がわかると言われていました。市民が安全に安心して快適に使用できる公衆便所に気を配るべきです。

都市計画課長 長崎県福祉のまち条例を最低基準とし、敷地の状況や既存施設等の制約の中で可能な限り充実した施設整備を行ってきました。

質 松浦市が管理する公衆トイレを全国共通の標準案内記号で表示してほしい。

都市計画課長 共通したデザインと意匠を考慮したデザインの2通りがあってもよいのではないかと思います。

質 トイレの清掃管理については、厚生労働省が示す建築物環境衛生管理基準に基づいて管理してほしい。

商工観光課長 トイレは施設に付随しているものがほとんどであるので、清掃の方法や統一した基準を設けて管理していかない状況です。

質 高齢者、障害者等が使用できる多機能型トイレ（トイレ）を市内主要箇所に設置整備したらいかがですか。御厨町、星鹿町、調川町にはありません。

市長 子どもから高齢者、障害者、誰もが福祉の心を実感できる施設として整備に取り組んでいかなければならないと考えます。

一般質問

立
議員

○6月議会質問に対する現況（上志佐小学校存続対策の進捗状況と今後の計画方針）について

質 6月議会で質問した上志佐小学校の生徒減少に伴う存続に関する諸課題が、その後、どのような動きになっているのか確認をします。

市長 上志佐小学校の存続対策の一つとして、住宅整備をとりあげています。本年度中に上志佐小学校の周辺で建設候補地を選定します。子育て支援住宅と呼ばれるような子育て世代の方が安心できる住宅の確保が必要です。そのことが結果として上志佐小学校の児童数の増加につながります。また、市内での定住につながるような複合的な施策を組み合わせる必要があります。

○生活民具類の収集保存について

質 松浦市には歴史民俗資料館はありません。予算の用途がつき、資料館が建てられたとき、資料館に生活民具類の収納展示ができないということがないように、日頃から収集に努めて、小学校等の空室に収納すべ

きと前から主張してきました。農家の生活民具は年々朽ち果てています。一刻も早く市民の方にお願ひして収集を図るべきだと思うが、担当課の考えを伺いたい。郷土愛を育み先代の生活様式を目で見る学習は、教育上大変意義があることと思う。このことにより、郷土愛も芽生えます。一度松浦を離れても、松浦が懐かしくなり、松浦の郷土愛に燃えて帰ってくる、そのような子たちが松浦を支えていく、そういう子供たちを育てていく必要があると考えます。

教育長 民具は、我々の祖先が生活の必要性から製作し、使ってきたもので、当時の人々の生活や生きるための知恵を具体的に示す文化遺産です。市内に眠っている価値ある民具を収集し、保存し、継承していくことは、先人への畏敬の念を深め、心や生活を豊かにし、新たな文化をつくり出す価値ある取り組みです。今後、収集と活用に努めます。

文化財課長 市内における民具類の収集・保管は、福島歴史民俗資料館、鷹島歴史民俗資料館、調川民俗資料館が行っており、展示、公開をしています。市民の皆さまの善意により、農具類を中心として、多くの民具が集められています。

一般質問

川下
議員

○福島町行政について

質 福島町の歴史的人物に寺山団助公がいる。公は文武両道に優れた武将であつたが、主人の志佐純意によつて上意討ちに合い一族は滅亡している。公に関する資料は少ないが、その分研究と創造の余地がある。公について研究し、福島を売り出す素材として育てられないか市の考えをお聞きしたい。

文化財課長

寺山団助という人物に関する資料では、昭和55年発行の福島町郷土史がありますが、関係する資料が少ない状況で、歴史的検証を行う必要があります。寺山団助は福島地域における松浦党の歴史を語る上で重要な人物であり、今後、松浦党の中で光を与えることができないか研究します。

質 前回6月議会にて住民の足の確保、つまり現在のバスの空白地の改善をメインとした交通網の整備の必要性を訴えた。地域公共交通網形成計画がどのようなもので、今後どのような取り組みをなされるのか。

企業立地課長

地域公共交通の現状

と課題を整理し、地域のニーズにあつた交通体系を図るため、今年度、松浦市地域公共交通網形成計画を策定します。今後、アンケート調査を実施し、その結果を踏まえ分析を行い、将来の松浦市全体の公共交通のあり方、方向性についてお示します。

○市民の健康促進について

質 胃の中のピロリ菌の有無と、胃粘膜の萎縮度によつて将来胃がんへと進むリスクの度合いをはかる胃がんリスク検診が今年度より集団検診で受診可能となつた。初年度である今回、全対象者の内どれくらいの人を受診して、それぞれの結果の割合はどうだったか。

健康ほけん課長

1千114人の方が受診し、集団検診の受診者の割合からすると、31パーセント程度の受診となつています。健康的な胃粘膜のA群以外のB群からD群は513人でした。**質** リスク度のあるB群からD群が多い結果をみれば実施を推進して良かったと思います。今後継続して実施するのかお尋ねします。

健康ほけん課長

胃がんリスク検診については、胃がんの発症リスクを簡単な検査で知ることができると有効な手段であり、来年度以降も実施したい。

一般質問

安江
議員

○白浜五地区の太陽光発電事業について

質 現在までの経過を伺いたい。

政策企画課長

平成26年9月24日に白浜五地区振興事業費補助金の交付を決定し、同日に白浜五地区太陽光発電事業実施に関する覚書の締結をいたしました。同年11月18日に工事契約が締結され、翌27年3月に工事が竣工し、同年3月27日より九州電力に売電を開始しています。

質 補助事業の実績報告と事業の収支はどうなっているか。

政策企画課長

平成27年4月14日に実績報告が出され、事業の収支は当期純利益が31万4千963円となっています。

質 収益の使途について伺いたい。

政策企画課長

自治会活動支援の予定と聞いています。

質 白浜五地区258世帯で825万円の事業を行うのか。

政策企画課長

平成28年度の予算上、五地区の事業計画に基づき実施されるようになっていきます。

質 売電額2千176万円が20年間に渡り限られた地域に入るが、事業の収支を監督する仕組みはどうなっているか。

政策企画課長

覚書の中で、市は収益の活用状況の報告を求めている。

必要に応じて指導、監督いたします。**質** 20年間には世代交代もあり、覚書通りには難しいと考えるが、市長の考えはどうか。

市長 透明性を確保するため法人化をしてもらっています。

質 覚書第5条には決算状況と収益状況について報告とあるが、議会には提出されるのか。

政策企画課長 一般財団法人に関するものであり、提出は考えておりません。

○玄海原発再稼働について

質 九電は、玄海原発3、4号機を適合性審査後に再稼働を行うとしているが、市民の安全、市民の生活を最優先とするなら、再稼働は認めるべきでないと思うが、いかがか。

市長

国の審査、九電の事前説明をしっかりと確認する必要があります。**質** 再稼働の判断は電気事業者が行つてよいという判断か。

市長

国あるいは電気事業者の次の段階への手続きを注視したい。**質** 住民説明会開催規模は、鷹島町と旧市内の二か所ではなく、細かく行うという考えはないか。

市長

説明会の場所としては、最低限でも鷹島地域とその他の松浦地域で、開催して頂かなければならないとお願ひしています。

市長

質 ゼリー状の安定ヨウ素剤の配備についてはどうか。

防災課長

鷹島地域の事前配布と市内の3歳未満児全員に配布するよう考えています。

一般質問

宮本
議員

○松浦市の人口対策について

質 松浦市の人口は、平成17年からの10年間で3千619人減少しています。この数字は、今福町に相当する人口がそっくり消えて無くなっているような人口減です。このまま人口が減っていけば私たちのまちは無くなってしまうと思います。人口問題は、待ったなしの課題です。今まで実践したことが、実際には人口増にはつながっていないのが現状です。松浦市の未来の人口目標策定は、本市の未来の命運を決めると考えます。振興策を実践するにあたっては、市民全体でこれを共有し、市民も我慢するところでは我慢してもらうことも必要です。今一度、人口問題について市長の考え方をお聞きしたい。

市長 議員ご指摘のとおり、市政の力というのは、人口が一番のバロメーターだといえます。このことを基本に松浦市まち・ひと・しごと総合戦略を推進しているところですが、今は推進の過程であり確実な実行というところに全力を挙げていく時期に

は至っておりません。市の施策をどのように展開していくかということをしつかりと市民の皆さんにお示しして、その中で分野ごとの施策を担って頂くような方法が実効性の高いものになるのではないかと考えます。

○子ども議会について

質 子ども議会を傍聴しましたが、大変よかったですと感じました。島根県隠岐の島の海士町^{あま}は、教育の一環として小学6年生を対象に、毎年子ども議会を開催し、今年は13回目と聞かれています。本市も教育のまちとして、子ども議会を毎年実施するような計画をして頂きたいと思いますがどうですか。

教育長 今回の子ども議会は、市政10周年を記念して行いました。開催の成果として学校からは、市の良さや課題を知ることができた、議会や市役所の仕組みと役割を知ることができた、郷土への関心と愛着が高まったなどの意見があり、その成果の大きさから今後も実施してまいります。毎年開催したらどうかとのことですが、一定の期間を置いて実施してほしいという学校からの意見もありますので、今後、校長会と協議しながら、実施年度については検討してまいります。

一般質問

吉富
議員

○松浦魚市場建設改修の進捗と今後について

質 松浦魚市場建設改修の計画が進められていますが、今の進捗状況の説明をお願いします。

水産課長 衛生管理体制を確立するための施設整備に係る事前調査が6月末に完了し、これをもとに必要な施設の規模などを固めて、9月9日に入札を行い基本設計の業者が決定したところです。

質 新しい魚市場を核とした、食事や買い物ができる、人の流れができるような施設になればと思うが市としてはどう考えているか。

水産課長 再整備に伴い、一般見学者用の見学通路を設ける予定であり、完成後は見学者の増加が予想されます。あわせて施設内に水産物の販売所や食堂の設置を考えています。

○西九州自動車道開通に伴い今後の松浦市の対策について

質 西九州自動車道が開通するにあたり、総合計画でも松浦市に人を呼ぶための施策が明記されていました。が、何にも結果が現れていない。地

元で頑張っている方々を何か行政で支援できないかと考えるが、今後の計画をお聞かせください。

商工観光課長 現在、福岡事務所が主体となり各メディアを活用して松浦地域の魅力を発信しています。今後松浦市の民間事業者が取り組んでおられることを積極的に情報発信して、さらに活力が増すような形にバックアップしていきたいと考えています。

質 不老山公園が整備されているが、ツツジの咲く時期に一度しか大々的に利用されていないのは非常にもったいない。四季を通じて花を見られるような公園にできないものかと考えている。西九州自動車道が開通するの、松浦市が通過点であつては困る。ストローク現象で人がどんどん出ていくのは目に見えている。何らかの形で光るものがあるまちにしたいといけない。今ある資源をどうにか活用できないかと考えるが、市長の考えを伺いたい。

市長 本年度から、公園整備の長寿命化に取り組んでおり、人工芝のゲレンデや遊具等の改修を行っています。これを契機に人を呼ぶ込むことができる公園づくりということを検討させて頂きたいと思っています。

一般質問

久 枝
議 員

○志佐町浦区地域の洪水対策事業進捗について

【質】先の質問で、洪水対策として農業用溜池を活用したいとの答弁があったが、状況をお尋ねします。

【都市計画課長】平成26年度に実施した調査の結果、大量の土砂堆積があり活用は困難と判断しました。

【質】浦区エリアのポンプ設置の進捗状況はどのようになっていますか。

【都市計画課長】浦川及び蓮田川の雨水幹線沿いに5か所の設置を計画し、本年度以降、年次ごとに1か所ずつ設置します。

【質】財源はどのような計画ですか。

【都市計画課長】国の社会資本整備総合交付金事業を活用し整備します。

【質】蓮田川の流れが悪いとの声がある。市として認識していますか。

【都市計画課長】蓮田川雨水幹線は、地形的な関係から全体に勾配が緩く、下流の堰で土砂が堆積しやすい状態です。そのため周辺の除草と土砂の浚渫を行っております。

【質】圓成寺南側の市道の水路について、以前より蓋設置の要望がなされていますが、洪水対策としての側溝

改良等の対応は可能ですか。

【建設課長】

道路側溝という位置づけで、29年度に整備を着手いたします。

【質】丹花橋下の堰を転倒堰に改修する要望案が浦地区自治会から出されていますが、対応をどのように考えているのかお尋ねします。

【都市計画課長】もともと農業用水の施設でしたが、現在は利用者がなく、撤去を考慮しておりました。地元からは防火用水としての転倒堰設置が要望されています。設置には、維持管理費まで含めると相当な額となるため、代替案を検討中です。

○教育格差是正に対する学習支援について

【質】学習支援に対し、生活保護世帯から脱却するための対策をどのように実行していますか。

【福祉事務所長】被保護者の就労を個別の支援プログラムにより、きめ細かい支援を行っております。

【質】対象者の実態調査や追跡調査をしたことはありますか。

【福祉事務所長】毎年度、就労により保護廃止となる世帯もあり一定の効果が出ています。

【質】ひとり親等の世帯の支援はどのようになっていますか。

【子育て・こども課長】児童扶養手当の支給のほか医療費助成、自立支援員による就労相談等の対応を行っております。

一般質問

木 原
議 員

○志佐川下流域の現状について

【質】志佐川の高野橋から下流の部分の内水面は、土砂の堆積が著しく、それに草が茂り、竹や木は繁茂し、年々成長しているため堤防からも見上げるまでに大きくなっています。

早く土砂堆積物を除去しないと、想定外の大雨に見舞われたとき大変な事態になりはしないかと感じながら現場を見えています。市として、河川管理者である長崎県が、どのように認識しているのかお尋ねします。

【市長】平成24年度から県に対して除去についてをお願いをしてきており、その対策を講じて頂いているところです。昨年度は高野橋上流の伐採及び除去を実施し、今年度は高野橋周辺と、今後も継続して実施していくこととなっております。議員ご指摘のとおり、予防減災対策が大事ですので、引き続き県には早急に完了するようにお願いしてまいります。

○農地災害復旧の実状について

【質】国の制度基準の枠内だけで復旧工事が行われ、その基準に該当しない災害は、全て切り捨てざるを得ないということでは市としてどうかとの思いもあります。まして、小規模な災害は、調査すらされていない状況です。小規模災害であっても災害の申請を受け付け、実態を把握する配慮をして、市の独自政策によって小規模災害復旧に取り組むべきではないかと思いますが考えをお尋ねします。

【市長】小規模災害であっても個人の負担で復旧することは大変厳しいものがあると思います。市としては、今後、地域農業の担い手となる方や規模拡大をお考えの農業者、又は被災農地が優良農地であれば、やはり市としても何らかの支援をしていく必要があると考えます。現在、農業振興を目的とした市の農地有効利用支援整備事業の制度がありますので、小規模災害復旧がこの事業種目として採択できないか検討したいと思えます。

一般質問

山口
議員

○学校跡地及び関係施設や備品の活用について

質 平成26年3月に閉校した田代小、大崎小の跡地等の活用検討の状況についてお尋ねしたい。

政策企画課長 両校とも屋内運動場については社会体育施設として活用しておりますが、全体的な活用の方向性を集約するまでには至っておりません。

質 福島小跡地に、老朽化している福島支所と公民館の建設を考えるとどうか。また、民間のひかりヶ丘保育園が近くにあるが、場所が悪く建物も古い。土地の無償貸与ができないか。

市長 福島小跡地活用に関する協議会の中で、保育所機能としての活用と公民館機能を併せ持つ支所としての活用という2つの方向性が示されています。今後は協議会の意見を尊重して進めていきたい。

質 養源小学校舎及び空き家状態の教職員住宅の今後の活用についてお尋ねしたい。

各関係課長 木造校舎に関しては、地域の皆さんの思いが強く地域コミュニティや体験交流のために活用

したいという意見があります。原免の教職員住宅2戸については、今後定住促進住宅として活用します。

質 福島中の新校舎・屋内運動場が平成30年度までに完成するが、建物解体後の跡地の利用計画をお尋ねしたい。

教育長 駐車場として活用する計画ですが、将来的にはプールの整備を考えています。

質 福島小、養源小の備品及び記念品の活用と保存についてお尋ねしたい。

教育総務課長 記念品については、統合先の学校や地域と協議して取り扱いについて検討します。備品については、統合先の学校や市内の他の小中学校で活用します。

○福島地域の主要道路の今後の改良計画及び管理について

質 工事中の県道喜内瀬鍋串辻線の今後の予定をお尋ねしたい。

建設課長 県に確認したところ、里工区の残りの工区については、用地買収が完了していない箇所があり完成時期は未定で、他の工区についても決まっていないとことです。

質 市道バス路線の未改良区間について今後の予定をお尋ねしたい。

建設課長 まずは市道土谷鯛ノ鼻線の早期完成に努め、完成の見通しが立った時点で残る路線については検討してまいります。

常任委員会の審査概要

総務委員会

【議案】平成28年度松浦市一般会計
補正予算(関係分)

コンビニ収納導入費用として216万円が計上されました。これは、来年4月から、市県民税、固定資産税、国民健康保険税、軽自動車税、介護保険料、後期高齢者医療保険料、保育所入所者負担金、住宅使用料などが全国のコンビニエンスストアで収納できるよう市側のシステムを改修するための費用です。これにより、時間の制限のない納入スタイルが可能となり、市民の利便性の向上が期待されます。

防犯カメラ購入費用として、156万2千円が計上されました。市内の公共施設4か所に防犯カメラを設置することで、犯罪の予防に寄与し、防犯体制の強化が図られます。設置予定場所は、松浦駅、今福港、塩浜公園、道の駅鷹ら島となっており、今後については住民の意見を参考にし、警察と協議して設置場所を検討していくとのことでした。

文教厚生委員会

ふるさと納税促進のための広告料として200万円が追加計上されました。主に東京の地下鉄での広告と、新聞や雑誌等の広告掲載を予定しています。ふるさと納税は統計的に都会部からの納税が多いため、広告を掲載することでふるさと納税の促進が期待できます。

【議案】平成28年度松浦市一般会計
補正予算(関係分)

子どものインフルエンザ予防接種費助成の対象範囲を生後6か月から小学校6年生まで拡大する委託料として、313万3千円が計上されました。これまで小学生については、全額負担だったのが、一回につき自己負担額1千500円で接種できるようになります。

図書館利用者カードの印刷製本費として、22万7千円が計上されました。8月末現在の登録者数は1万1千45人となっています。

【議案】財産の取得について

小学校のパソコン教室を整備することに伴い、サーバー9台、教師用パソコン9台、児童用パソコン225台、ディスプレイ252台、カラーレーザープリンター9台他周辺機器が設置されます。

【議案】財産の取得について

小学校及び中学校に電子黒板を整備することに伴い、ディスプレイ一体型電子黒板、電子黒板制御用ノートパソコン、書画カメラ機能付きデジタルカメラがそれぞれ78台設置されます。対象となる学校は、御厨、星鹿、青島、志佐及び上志佐の小学校と御厨、志佐の中学校です。

産業経済委員会

【議案】松浦市定住促進住宅条例の一部改正について

福島教職員住宅を定住促進住宅に編入することに伴い、条例の一部が改正されました。これは数年間空き家状態であった教職員住宅について、今年4月の養源小学校の廃校を機に定住促進住宅として活用するものです。

【議案】平成28年度松浦市一般会計
補正予算(関係分)

産地パワーアップ事業補助金として3千212万3千円が計上されました。これは産地パワーアップ事業の追加割当に伴うもので、J A アスパラガス選別機及び計量結束機の購入、アスパラガス部会点滴灌水設備の整備、お茶部会防霜施設設備の整備と被覆資材及び製茶機の購入、しきみ組合冷蔵庫と防除機の購入に対して補助が行われます。

観光施設誘客緊急対策業務委託料として1千26万円が計上されました。これは4月の熊本地震以降、観光客が激減したための対策として、福岡県のメディアとタイアップし、バスツアープランやマイカープランが企画されます。

【認定】平成27年度松浦市水道事業
・工業用水道事業・下水道事業
の決算認定について

三件の公営企業会計の決算について、決算審査意見書(下段参照)を参考に、経営状況等決算内容全般にわたり慎重審査を行いました。その結果、適正と認め認定すべきものと決定いたしました。

平成27年度松浦市公営企業会計決算審査意見(抜粋)

水道事業会計

当年度末の給水戸数は6千893戸、給水人口は1万5千626であり、総人口に対して65・4%の普及率となっている。簡易水道等の給水人口8千226人と普及率34・4%を加えると、市全体の総給水人口は2万3千852人、総普及率は99・8%となっている。水道事業に関しては、国における簡易水道に係る国庫補助制度の見直しが行われ、補助事業対象者の基準が厳格化された。これにより松浦市では平成30年4月1日に簡易水道事業と水道事業の経営統合を目指すため平成28年度から29年度までの2か年において資産調査が実施されている。遅延なく統合事務を進められたい。また、今後の水道事業を展望すると、既存施設の維持管理や配水管の老朽化、耐震化への対応に多額の資金が必要となることが見込まれる。

これらを踏まえ、今後の事業経営にあたっては、有収率の向上と諸経費の節減、収納対策の推進を行うと共に、安全で良質かつ廉価な水の安定供給、お客様サービスの充実を図り、なお一層の市民福祉の増進に寄与されることを望む。

工業用水道事業会計

平成27年度の責任使用水量制に基づく総給水量は、基本使用水量450万1千800m³となっている。事業収益は3億8千93万円、事業費用は3億4千332万円で、当年度の純利益は差引3千760万円となっている。今後も工業用水の安定供給を図り、効率的運営と経営の健全化に努められ、給水体制に遺漏の無いよう一層の努力を望む。

下水道事業会計

本年度末における供用開始区域面積は173・5ha、供用開始人口は5千10人となっており、排水設備設置戸数は一般世帯と店舗等で1千393戸、年間総有収排水量は30万5千884m³となっている。事業収益は2億1千385万円、事業費用は2億9千436万円で、当年度の純損失は8千51万円となっている。今後とも接続率向上に向けた取り組みが必要であり、生活環境の改善、周辺海域及び河川の水質保全という本来の目的に沿った計画的な下水道事業の整備を望む。

特別委員会の動き

企業対策特別委員会

6月22日に委員会を開催し、理事者から水産加工団地及び平野工業団地への企業進出について説明を受けました。

水産加工団地については、既に同団地内に土地を購入し冷蔵庫を設置している福岡県の株式会社三陽から分譲申し込みがあり、分譲面積約1千967平方メートルを2千66万円で分譲予定であるとの報告を受けました。事業内容は水産物のフィレ加工で、操業開始は平成29年1月、新規雇用は正社員50名を予定されています。

平野工業団地については、福島町喜内瀬免の株式会社ハッピーアイランドが、分譲面積660・19平方メートルを年間8万9千719円で賃貸されるとの報告がありました。事業内容は主に果実のジュース加工を行う食品加工業で、平成28年8月に操業を開始し、新規雇用5名が予定されています。

西九州自動車道整備促進特別委員会

8月10日、平戸市において伊万里・平戸・松浦市議会・佐々町議会西九州自動車道建設促進協議会総会が開催され、西九州自動車道の早期完成に向けた平成28年度の活動計画等を決定するとともに、「道路整備予算の確保等に関する決議」を全会一致で採択し、政府及び関係機関へ決議文を送付いたしました。

8月22日、協議会の活動計画に基づき、佐賀・長崎両県知事、佐賀・長崎両県議会議長並びに佐賀国道事務所長と長崎河川国道事務所長に対し、唐津伊万里道路、伊万里道路、伊万里松浦道路、松浦佐々道路の事業促進と早期完成及び道路整備予算の安定的な財源確保を求める要望活動を行いました。

各機関とも、予算の確保が重要でありミッシングリンクの早期解消に向け、一致協力して取り組んでいきたいとの回答を頂きました。

議会運営委員会の先進地調査

平成28年7月27日から7月29日までの3日間、議会改革の取り組みに関して滋賀県米原市及び兵庫県小野市の先進地調査を行いました。

【米原市】

米原市は、滋賀県東北部に位置し、琵琶湖に接する水と緑に包まれた自然豊かな地域で、日本百名山のひとつ伊吹山と霊仙山がそびえます。総面積の63%を森林が占め、貯えられた水は、清流姉川や天野川となって地域を流れ琵琶湖に注いでいます。人口約3万9千900人を有します。

（調査概要）

米原市議会は、平成22年10月に議会改革のあり方を研究する議会改革研究会（翌年12月に議会改革特別委員会）を設置して延べ31回の委員会等を開催し、市民アンケートによる市民意見も取り入れた議会基本条例を制定し、25年11月から施行しています。

同条例に規定する議会報告会をこれまで5回開催していますが、参

加者が少なかったり参加者の顔ぶれが同じだったり課題もあるこのことで、今後、開催方法を出前方式で行うなど検証を行うとのことでした。

また、反問権を同条例で規定しており、このことで一般質問をする議員側もきちんと勉強して質問するようになるなど、いい意味で議員も緊張感を持って登壇するようになったとのことでした。



【米原市議会】

今後は、議員の自己研鑽のために議員研修の充実に取り組むことや議会広報やウェブサイトを使った情報発信による議会活動の「見える化」に取り組むとの考えが示されました。

米原市議会は、議会基本条例制定までに実に31回もの協議を重ねられ、また、議員と理事者側とに緊張関係を保持するための反問権を導入されるなど、市民目線に立った積極的な議会改革に取り組まれており、議会運営上とても参考となるものでした。

【小野市】

小野市は、兵庫県姫路平野の東部の加古川中流に位置します。昭和29年に小野町を中心に河合村、来住村、市場村、大部村、下東条村の1町5村が合併して市制を施行し、現在、人口4万9千200人を有します。

(調査概要)

小野市議会は、より一層の政治倫理の確立を図るために遵守すべき項目を規定するほか、その基準に反する疑いがあると認められる議員があればその議員が審査の対象者となる規定を定めた議員政治倫理条例を制定し、平成25年4月から施行しています。

また、議員の説明責任の明確化を



【小野市議会】

図るために、委員会及び会派が行う行政視察の報告書を議会ホームページで公開したり、賛否が分かれた議案等の表決結果を議員別に市議会だよりとホームページで公開したりするなど情報の公開も積極的に行っています。

さらに、議員が長期間にわたり議員としての職責を果たすことができない場合や市民の信頼に反する行為をした場合には、報酬等の支給を減額する議員報酬等の特例に関する条例を制定し、平成26年4月から施行しています。

同市議会では、敢えて議会基本条例は制定せずに158項目にも及ぶ申し合わせ事項を定め、これを行動指針と位置付けて議会運営が行われている。

ます。

小野市議会は、市民目線に立つてより分かりやすい議会となるようにと議会改革の取り組みが進められており、特に傍聴者に対しては託児コーナーを開設したり、傍聴席での手話通訳や要約筆記を導入したりされるなど開かれた議会の取り組みに努力されていきました。松浦市議会の運営においても大変参考となるものでした。

市議会だよりに対する

ご意見をお寄せ下さい。

○電話でのご意見は

0956-72-0264へ

○ファックスでのご意見は

0956-72-4676へ

○電子メールでのご意見は

gikai@city.matsuyama.lg.jp: <

○郵便でのご意見は

〒859-4598

松浦市志佐町里免365番地

松浦市議会事務局へ

特に記載様式等は設けておりません。

ぜひご意見をお寄せ下さい。

広報特別委員会より

傍聴のしかた

本会議は一般に公開され自由に傍聴できます。

傍聴を希望される方は、市役所5階の傍聴席入口にある傍聴者名簿に住所・氏名・年齢を記入して入場してください。

傍聴席での飲酒、喫煙は禁止されています。また、録音・写真撮影・ビデオ撮影等は事前に許可を必要とします。

その他入場の際の禁止事項を入口に掲示しておりますのでご確認ください。



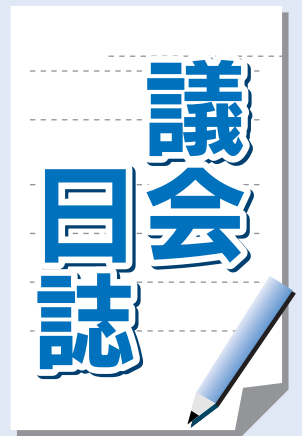
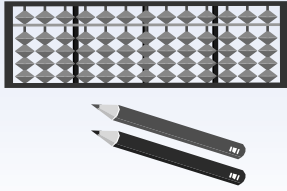
決算審査特別 委員会を設置

平成27年度の一般会計決算及び各特別会計決算を審査するための決算審査特別委員会を設置しました。

委員構成は次のとおりです。

委員長	久枝 邦彦
副委員長	宮本 啓史
委員	山崎 誠也
	川下 高広
	徳田 詳吾
	鈴木 靖幸
	木原 勇一
	山口 芳正

平成28年9月23日設置



8月

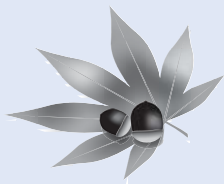
- 3日◇長崎県離島振興市町村議会議長会臨時総会 (対馬市)
- 10日◇三市一町議会西九州自動車道建設促進協議会総会
- 16日◇長崎県後期高齢者医療広域連合議会定例会 (長崎市)
- 18日◇長崎県市議会議長会臨時総会 (平戸市)
- 19日◇長崎県市議会議長会議員研修会 (平戸市)
- 22日◇三市一町議会西九州自動車道建設促進協議会要望活動 (佐賀市、長崎市)
- 24日◇北松北部環境組合議会定例会 (平戸市)
- 25日・26日◇北松北部環境組合議員視察研修 (熊本県菊池市、宮崎県新富町)
- 30日◇近隣市町議会議長懇談会 (佐世保市)
- 31日◇長崎県議会離島・半島地域振興特別委員会視察来市

9月

- 2日◇議会運営委員会
- 8日◇第3回市議会定例会
- 8日◇企業対策特別委員会
- 13日◇広報特別委員会
- 14日◇各派代表者会

10月

- 5日◇総務委員会行政視察 (奈良県葛城市、静岡県焼津市)
- 11日◇県下議長会行政視察 (北海道函館市、福島県福島市)
- 12日◇決算審査特別委員会
- 14日◇全員協議会
- 18日◇広報特別委員会
- 18日◇決算審査特別委員会
- 18日◇全国市議会議長会研究フォーラム (静岡県静岡市)
- 19日◇文教厚生委員会行政調査 (奈良県宇陀市、京都府綾部市)
- 20日◇福井県勝山市建設産業委員会行政視察来市
- 28日◇決算審査特別委員会



編集後記

今年の秋は10月に入ってもなお気温が時折夏の気配を見せておりました。全国のニュースでは「日本列島に夏と秋が同居」という文字が躍っておりましたが、皆さまは如何お過ごしでしょうか。

9月末、大雨による志佐川の水位の上昇により、志佐川下流域約2400世帯の住民を対象とした避難勧告が発令されました。

避難勧告は拘束力がないものの、居住者に立ち退きを勧め促すもので、それだけ危険性の高さを示すものです。

熊本地震時に震度4を観測した様に比較的安全と言われた本市でも、いつどのような災害が起こるか分かりません。市民の皆さんも日ごろからの備えをお願いします。

(高)

広報特別委員会

委員長	山口 芳正
副委員長	武辺 鈴枝
委員	山崎 誠也
委員	川下 高広
委員	神田 稔
委員	宮本 啓史

議 案 等 の 審 議 結 果

条 例	○松浦市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用に関する条例の一部改正について	可決(多数)
	□松浦市ひとり親家庭等医療費助成に関する条例の一部改正について	可決(全員)
	◇松浦市定住促進住宅条例の一部改正について	可決(多数)
予 算	◎平成28年度松浦市一般会計補正予算(第4号)	可決(全員)
	□平成28年度松浦市青島診療所事業特別会計補正予算(第1号)	可決(全員)
	◇平成28年度松浦市鉦害復旧灌漑用水施設維持管理事業特別会計補正予算(第1号)	可決(全員)
	□平成28年度松浦市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	可決(全員)
	□平成28年度松浦市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	可決(全員)
	□平成28年度松浦市介護保険特別会計補正予算(第1号)	可決(全員)
	□平成28年度松浦市福島診療所事業特別会計補正予算(第2号)	可決(全員)
	◇平成28年度松浦市松浦魚市場特別会計補正予算(第2号)	可決(全員)
	◇平成28年度松浦市臨海土地造成事業特別会計補正予算(第2号)	可決(全員)
	◇平成28年度松浦市水道事業会計補正予算(第2号)	可決(全員)
	◇平成28年度松浦市下水道事業会計補正予算(第2号)	可決(全員)
	◎平成28年度松浦市一般会計補正予算(第5号)	可決(全員)
その他	□損害賠償額の決定について	可決(全員)
	□財産の取得について	可決(全員)
	□財産の取得について	可決(全員)
	◇平野工業団地賃貸工場建設工事請負契約の締結について	可決(多数)
	◇平成27年度松浦市水道事業会計未処分利益剰余金の処分について	可決(全員)
	◇平成27年度松浦市工業用水道事業会計未処分利益剰余金の処分について	可決(全員)
	□福島中学校校舎改築 建築工事請負契約の締結について	可決(全員)
認 定	◇平成27年度松浦市水道事業の決算認定について	可決(全員)
	◇平成27年度松浦市工業用水道事業の決算認定について	可決(全員)
	◇平成27年度松浦市下水道事業の決算認定について	可決(全員)
	▼平成27年度松浦市一般会計の決算認定について	継 続 審 査
	▼平成27年度松浦市各特別会計の決算認定について(12件)	継 続 審 査
諮 問	※人権擁護委員候補者の推薦について(鷹島町 川村雅太郎 氏)	了承(全員)
	※人権擁護委員候補者の推薦について(調川町 辻 尚子 氏)	了承(全員)
	※人権擁護委員候補者の推薦について(御厨町 西村美枝子 氏)	了承(全員)

(注) 文頭の記号は審査の付託先を表しています。

◎・・・各常任委員会へ分割付託

※・・・委員会付託を省略し全員審査

○・・・総務委員会

□・・・文教厚生委員会

◇・・・産業経済委員会

▼・・・決算審査特別委員会